

抗がん剤治療（Pola-R-CHP療法）を受けられる患者さんへ【2コース目以降】

＜達成目標＞ 1.化学療法の必要性が分かり文書で治療に同意できる。2.治療スケジュールを把握することができる。3.治療の副作用症状が分かる。

月/日	/	/	/	/	/	/ ~ /
経過	入院日	2日目	3日目	4日目	5日目	6～7日目
	Day 0	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5～6
薬剤	 ポライビー(Pola)、リツキシマブ(R)点滴30分前に 副作用予防のため、 解熱・鎮痛剤、抗アレルギー薬を内服します			 プレドニゾロン内服開始 (3日間)		
	 ポライビー(Pola) CHP点滴	 リツキシマブ (R) プレドニン点滴			ペグフィルグラスチム 皮下注投与 (好中球をあげる薬)	
症状		食欲不振・吐き気				
			口内炎			
教育・指導	看護師および薬剤師より 化学療法について 説明があります					
検査	採血、レントゲン	適宜検査があります				
活動・安静度	制限なし					
栄養（食事）	普通食（食事形態は変更可能です）医師指示のもと、持ち込み食は可能ですが生ものはご遠慮下さい。必要時、栄養士による栄養指導、食事調整があります。					
清潔	状態に応じて清拭・シャワー可					
排泄	トイレ・洗面可					
心電図モニター	点滴開始前より装着します 			点滴終了24時間後に除去します		
説明		点滴刺入部・周囲に疼痛・赤み・熱感など ありましたらすぐに看護師にお知らせ下さい		手洗い・うがいをよくしてください（マスクを着用してください）		
リハビリ	医師の指示のもと、状態に応じたりハビリを行います					

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わることもございます